

# がんセンター新病院 12月30日(月)オープン



「コバトン」



## 新病院の概要

所在地 伊奈町大字小室780番地  
 建物概要 鉄筋コンクリート造(免震構造)、地下1階/地上11階  
 敷地面積 80,597㎡(東側駐車場含む)  
 建築面積 13,888㎡  
 延床面積 61,070㎡(本館棟)、868㎡(付属棟)  
 駐車台数 638台

「森の中にある 人にやさしい高度医療機関」を目指して整備を進めていた埼玉県立がんセンターの新病院がよいよオープンします。

新病院は、現在のがんセンターの北側約400mの新しい敷地に建設され、本館建物は、地上11階地下1階建て、延床面積は61,938㎡で現在のがんセンターの約1.3倍の広さとなります。

病床数も現在の400床から503床へ増床となり、医療機能も大幅に充実強化されます。

周辺道路の整備も行われ、外来駐車場も広くなります。丸山駅からは少し遠くなりますが、駅近くの停留所から新病院へ行くバスが運行されます。

伊奈町内循環バス「いなまの南循環」も新病院へ乗り入れることになりました。外来診療は年明けの1月6日(月)から開始となります。

なお、現在のがんセンター建物は一部を残して解体され、跡地は緑化される予定です。

新病院のオープンにあたり、がんセンター建設課の梶ヶ谷課長にお話しを伺いました。



埼玉県のマスコット「コバトン」

## 新病院建設の経緯について教えてください



梶ヶ谷がんセンター建設課長

埼玉県立がんセンターは、昭和50年11月開院以来、高度がん医療の実践と研究を通じて、県のがん医療水準の向上に努めてきました。

開院後30年以上が経過し、建物・設備の老朽化や医療の進歩などに対応するため、平成19年度に新病院を建設することとし、基本計画を策定しました。

平成21年度には精神医療センターの北側に新たに土地を購入、平成23年7月末に建設

工事に着手し、平成25年8月に本館建物が完成しました。

## 新病院の医療機能について教えてください

がんの診断、治療の機能強化を図り、患者さん一人ひとりに最適な医療を行う「パーソナル医療」を提供します。がんの診断では、PET CT 2台やSPECT CT 装置を新規に導入するほか、MRI、X線CT装置、血管造影装置などの機器を更新し、多様ながん診断に対応できる構成としています。

がんの治療においては三大治療と呼ばれる「手術」、「放射線治療」、「抗がん剤等による化学療法」をそれぞれ充実強化します。

「手術」では、手術室を現在の7室から12室に増やして手術件数の増加に対応するとともに、患者さんの身体的負担の少ない内視鏡手術の支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を新規導入しました。

「放射線治療」では、がん病巣を狙い撃ちする高精度放射線治療装置を3台新たに導入し、計4台体制とします。

「抗がん剤等による化学療法」では、日帰りで抗がん剤治療を受けられる通院治療用

ベッドを43床から60床に増床しました。

### 新病院の特徴について 教えてください

施設面においては、明るく開放的な空間づくりを行いました。

正面入口から2層吹き抜けの大空間（ホスピタルストリート）を設け、カフェ、コンビニ、レストランを街並みのように配置しています。

また、4階のコミュニティラウンジ、各階病棟内のデイコーナーや屋上庭園などの囲らんスペースを随所に用意しました。

さらに、病院ボランティアさんに音楽演奏や展示会などの活動が活発にできるよう講堂やギャラリーを設けています。

そのほか、小川産和紙を利用した病室内建具や秩父産杉を柱材とするなど、埼玉県産の自然素材を活用した施設づくりを工夫しました。

もちろん病院としての安全性を高め、災害に強い病院づくりも万全です。東日本大震災クラスにも耐える免震構造とし、災害後3日間自立できるよう、非常用発電機2台や飲料用井戸水浄化設備などを

備えています。

### 新病院建設によって伊奈町はどう変わりますか？

新病院の建設に併せて、町と協力して周辺道路の町道第111号線および第4004号線を拡幅し、新たに歩道も設けました。さらに、北側の県道上尾蓮田線も一部区間の拡幅と歩道整備を行いました。また、県立がんセンターは高度ながん医療を行う拠点病院として、町内の医療機関等と日ごろから綿密な診療連携・協力関係を築いておりあります。

町民の皆様がかりつけ医から万が一、がんの疑いありと言われたり、がんと診断されたときでも、新病院の高度ながん診断や治療に連携することができそうです。

なお、紹介予約制をとっていますので、かかりつけ医にご相談のうえ、がんセンターのホームページをご覧ください。くか、お電話にてお問い合わせをお願いたします。

<http://www.satima-cc.jp/>

埼玉県立がんセンター

722 1111

建設関連のお問い合わせ

がんセンター建設課 8

30 5990

## がんセンター新病院の施設の一部を紹介します

一般の方も利用可能なカフェ、コンビニ、レストランもあります。



「コバトン」



放射線治療装置(TomoHDシステム)  
※県内初導入



内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」



一般病棟  
(建具に和紙を使用した4床室)



2層吹き抜けのホスピタルストリート(1階)



柱に県内産杉を使った外来受付(1階)周辺

